



令和3年度特別展

すみが

～身近なすみかを見てみよう～



生き物のすみかはさまざまです。昆虫、鳥類、哺乳類など、体の大きさや生態、すんでいるまわりの様子によって、形や大きさ、材料がちがうすみかがあります。

今回の特別展では、私たちに身近な野生の生き物のすみかの多様性について紹介します。

こんなすみかを
紹介するよ!



夏の
すみか



“アリジゴク”や
キイロスズメバチなどの巣

秋の
すみか



コナラシギゾウムシ
などの巣

春の
すみか

カワセミや
カラスなどの巣



通年
あるすみか



ムササビや
トビケラの巣など

冬の
すみか

ツキノワグマの
冬眠穴など



化石に
残るすみか

でいCAのせ
生痕化石



今生きていた
時のようす

関連イベント

※詳細はお問い合わせください。

昆虫観察会

「昆虫のすみがを探そう!

～昆虫博士とかわはく探検～」

8.7日

①10:30～11:30 ②13:30～14:30

講師| 井上大成 氏

(多摩森林科学園
教育的資源研究グループ長)

定員| 各回3組(10名以内)

参加費| 100円(保険料)

※要事前申し込み。

学芸員による展示解説

7.23日・8日 & 8.21日

両日も①11:30～②14:30～
(各回30分程度)

定員| 10名程度

参加費| 無料



▲ジョウロウグモの巣

スロープ展示案内

特別展サテライト展示

「生き物のすみがを探そう」

6.24日～9.26日

特別展サテライト展示として、
すみがつくられる場所の特徴
やアリジゴクの構え方、クモ
の巣のとり方等を紹介します。